

種名称 (学名)	アゼガヤ		参考文献：田んぼの草花指標（農と自然の研究所ほか）																																										
分布	本州・四国・九州																																												
日本名	畦萱																																												
主な地方名																																													
中国名																																													
本種写真	生息環境写真	指標に挙げた理由	主な生育場所	大きさ	観察のポイント	類似種	見分け方	生態的な特徴	生活史 関東地方の例(目安)																																				
		指標区分：I (3, 7), IV (1) 乾田や水の少ない水田に多い一年生の雑草	水田・畦畔・水路	大きさ：30～70cm 種子・繁殖体の大きさ：0.5-1.4(mm)	節から発根して地を這うが、キシユウズメノヒエなどより茎は細くまた堅い。穂は赤みを帯びる。			浅水の水田に多い。畦から水田内部に向かってほふく茎を伸ばす。 【繁殖形態】種子繁殖。種子は灌漑水の流れにのったり、土壌とともに農機具に付着して散布。 【越冬形態】種子が土壌中で越冬。 【訪花昆虫】 【植食昆虫】	<table border="1"> <tr> <td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="4">1年あたり</td> <td colspan="4">1 世代</td> </tr> </table>	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月																	1年あたり				1 世代			
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月																																		
				1年あたり				1 世代																																					
		農業との関係	最近の動向	つきあい方	食用部位と調理法	薬用部位と効用	一言うんちく	季節と旬																																					
		代かきが不完全だと田んぼにはびこる。 【許容範囲密度の目安と発生量の調査方法】水田内には畦際に目立つがそれほど問題となることは少ない。単位面積あたりの被度や発生株数から発生量を把握する。	タイやマレーシアの直播水田に多い。	畦での紅葉が美しい？畦の管理によって、だいぶ減らせる。	食用の記録は見あたらぬ。	薬としての利用や薬効の記載は見あたらぬ。	その名の通り、畦から水田内に侵入するため、畦際の管理が重要となる。																																						